



第3学年 学年通信
令和7年11月14日
第12号

○第3回定期考査を終えて

日々の努力の成果を遺憾なく発揮することができましたか。進路に大きく関わる考査でしたので、これまで以上に気合を入れて学習に取り組んだ生徒が多かったことと思います。考査の結果に一喜一憂し、学習の足を止めてしまうのではなく、振り返りや復習をしっかりと行いましょう。また、これから先の学習内容も非常に大切なものになります。進路説明会でもお伝えした通り、南葛西中学校での学びを疎かにすることがないように、仲間と切磋琢磨しながら自己を磨いていきましょう。

○ロードレース大会

5日(水)にロードレース大会を行いました。走りやすい天候にも恵まれ、中学校生活最後のロードレース大会を無事に走りきることができました。これまで体育の授業や部活動を通して、体力を向上させ続けた成果を存分に発揮しました。どんなときでも皆が全力で競技に打ち込める3年生の姿は、とてもかっこいいです。

★ロードレース大会結果★

【3年男子の部】

1位	4位	8位
2位	5位	9位
3位	6位	10位
	7位	

【3年女子の部】

1位	4位	8位
2位	5位	9位
3位	6位	10位
	7位	



【生徒作文（一部抜粋）】

私は、今回のロードレースに向け、日々、友達と走り、体力づくりをしました。そして、何度も友達と葛西臨海公園に行き、下見をしたり、実際に 3km を走ってみたりなど様々なことをして、本番に挑みました。私は、このロードレース大会で南中に来て良かったと感じました。自分は努力することができ、その力を本番で発揮することが出来ることを知りました。

（1組）

三年間、一度も休止することなくロードレース大会を走ることができて嬉しかったです。私は、様々な人がこのロードレース大会に関わっていることを感じながら走りました。ロードレースは個人競技です。しかし、私は走り終わった後の応援で学年が一つになっていると感じました。

（2組）

みんなが汗だくで顔が真っ赤だったけれど、それでも笑っていて、その姿がとてもまぶしく見えました。（私は）今も走ることが得意なわけではないけれど、今日諦めずに完走した自分をとても誇らしく思います。今日、こうして仲間と共に全力で走りきった時間が、私の中でかけがえのない宝物になりました。

（3組）

今まで、（練習では）他の人と比べたり対決を勝手にしたりなど、他の人に矢印が向いていましたが、今年は最後のロードレース大会で悔いのないように走りたかったので、自分に矢印を向け、自分のベストを尽くすという目標を立てました。

スタートの合図が近づく中、三学年のみんなは緊張よりも楽しみが勝っていました。レースの途中では友達の親や PTA の方々がたくさん応援してくれて、応援は力になるという言葉が本当なんだと感じ、体力がゲームのように回復したような感じがしました。

（4組）

一年生の時は運動もまともにしたことがなく走ることが嫌いだった。しかし、中学校に入ってから部活に入り、変わることができた。運動することを始めて、だんだん思うように動けるようになっていき、走ることもだんだん速くなっていった。今回のロードレースから継続して努力をすることはとても大切だと分かった。

（5組）

○今後の予定

日	曜	行事予定	部 活	給 食	3 年					
					1	2	3	4	5	6
17	月	生徒朝礼、実力テスト(23)	○	○	学	実力テスト				
18	火		○	○						
19	水	歯科講話(1)	再	○					道	
20	木		○	○						月6
21	金		○	○						総
22	土									
23	日	勤労感謝の日、スピーキングテスト(3)								
24	月	振替休日								
25	火	江戸川っ子Studyweek始	○	○						
26	水		○	○					道	
27	木		○	○						月5
28	金	学年会(3)	○	○						